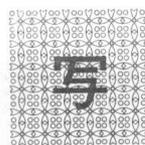


国際ロータリー ガバナー月信



第365区ガバナー事務所

原田 秀雄

大阪市北区梅田町8 西阪神ビル内
電話 (06) 341-2118~9 郵便番号 530



第 6 号

昭和43年11月15日

本年度ロータリーの目標
参加し敢行しよう！

東、崎 潔

第365区ロータリークラブ

国際ロータリー第365区ガバナー

会長 並びに 幹事 殿

原 田 秀 雄

地区大会盛大に行わる

年度最大の行事である地区大会が10月19、20日の両日に亘り大阪市中之島のフェスティバルホールにおいて盛大に挙行された。当日はR.I.より会長代理としてStanley E. McCaffrey氏夫妻が派遣され、2,200名余のロータリアンとその家族がさしにも広大なあのフェスティバルホールを各階共埋めつくす盛会であった。この大会は大阪南R.C.がホストとなり1年以上に及ぶ長期間150名の会員一丸となり、大会委員長に平井常次郎氏、プログラム委員長に猪崎久太郎氏、大会幹事に加藤栄一氏（当初は山本利助氏であったが発病の為副幹事であった同氏と交代）を選んで企画したものである。

当日の大阪地方は誠によい秋晴れで朝早く会場付近に散見するボーイスカウトの姿もりりしく、ただよう大会気分身のひきしまる思いがする程であった。当日の参加者は家族を含めて2,223名この数字は地区の会員数4,429名の50%余に当り、今まで行われた当地区大会中連合開催を除い

ては新記録の参加者数で、又これに奉仕する数多くの協力者の人々と共に広い廊下もぎっしりであった。

定刻10時ファンファーレと共に開会、あの広い舞台上には会長代理夫妻、平沢直前ガバナー、鳥養パストガバナー始め多数のパストガバナーが2列に居並び、下手には原田ガバナー、平井大会委員長始めホストクラブの面々、簡素な舞台装置が如何にもロータリーらしい雰囲気を感じあげていた。

平井大会委員長の開会の辞に始まり、望月ホスト会長、中馬市長のそれぞれ歓迎の辞、続いて姉妹都市サンフランシスコ市長よりのメッセージ伝達が会長代理により花やかに行われ、原田ガバナーの挨拶、左藤知事祝辞の後本日のハイライト会長代理の講演が25分間に亘って行われ、参加全ロータリアンとその家族に多大の感銘を与え、拍手は永く鳴りやまなかった。続いて平沢直前ガバナーの在任中の労に対する感謝の記念品贈呈があ



り、更に出席優秀クラブの表彰を終わって第1日の午前の部を終了した。

午後は会場を新大阪ホテルに移し、8ヶ所に分れて部門別協議会が極めて熱心に行われた。即ち

部門	リーダー	カウンセラー
クラブ奉仕(A)	鴻池 藤一 (大阪北)	山岸 P. G.
クラブ奉仕(B)	露口 四郎 (大阪)	緒方 P. G.
クラブ奉仕(C)	品川 一雄 (福井)	松方 P. G.
職業奉仕	雑賀 孝夫 (和歌山)	北沢 P. G.
社会奉仕	西村大治郎 (京都)	森 P. G.
青少年奉仕	小池 弘 (京都西)	秦 P. G.
国際奉仕	西尾専太郎 (大阪東)	鳥養 P. G.
会長幹事	望月 信成 (大阪南)	平沢 P. G.

以上の協議会に総計約700名が参加して極めて熱心に討論した。その間会長代理は原田ガバナー安野パストガバナー等と共に全部の会場を視察して廻り、それぞれ適切な助言を与えたり、熱中の余り全員上衣を脱いでいる会場では半袖討論会等の冗談を交えたり温い人柄に参加会員を魅了するところが極めて多かった。

今回の地区大会には前夜懇談会は行なわなかったが、その代りこの部門別協議会に引続き会長幹事懇談会を催し、平沢直前ガバナーこれを司会して各種の討論に移り決議案等の意見交換を行った。一方部門別協議会に出席しない会員並びに家族のために大会場において芸術祭参加映画「砂の香り」の上映が行われ、特に若い人々の絶賛を受けたのは特筆に値するものである。

部門別協議会及び会長幹事懇談会をおえた会員は再びフェスティバルホールに参集し映画の終了した大会場に着席した。

次いで本年度の物故会員51名の外に特にR.I.元理事故手島知健氏とパストガバナー故宮脇 富氏の霊に対しその御冥福を祈って全員黙禱を捧げることとした。

次は特別講演であるが司馬遼太郎の“明治百年”と題するもので明治初期を振り返り現在の青年層の行動に対する見解が述べられ大いに参加者の共感を呼ぶものがあった。次いで各委員長の報告の中に選挙委員会より大阪R.C.の塚本義隆氏を次期ガバナーノミニーとして推挙することの報告あり、更に力強い同氏の受諾の辞があつて満場の拍手で同氏就任を祝福した。その拍手が鳴りやまない間に先刻感動的な講演を行った会長代理夫妻舞台上に現われ大阪南クラブの2会員のお嬢さん方の着飾った美しい姿に見とれる間に大阪城をうつした布絵の額をガバナーよりSTAN代理に、又夫人には真珠ブローチを進呈して謝意を表した。

第1日の大会行事は誠に円滑に進み総て予定通りに運んで、余興の時間に入った。

まず最初に文楽座の舞台を特別に移設された人形浄瑠璃「二人禿」と「音牙春白月」が上演され浪速芸術に江戸時代の風情を味わうことが出来た。又引続き上方舞として有名な山村流家元による長唄「菊の泉」が舞われ、不老長寿の物語りをあざやかな日本舞踊によって「こく」のある動きを觀賞させてくれた。最後は舞台がガラリと明るく変わって近代的演歌調歌手のナンバーワン水前寺清子ショーが力強い歌声で始まり、昔なじみの曲目を交えて客席の者と共々に手拍子で大いに若返った。

午後6時から場所を新大阪ホテルに移し盛大な晩餐会が立食パーティ形式で催され、平井委員長、原田ガバナーの挨拶に引続いて会長代理スタン・マツカフリー氏の乾盃の音頭で宴が開かれた。各地から参加されたロータリアン並びにご家族が、R.I.会長代理夫妻やガバナー、パストガバナーと共に大いに親睦を深めた。この席上前日催された親睦ゴルフの表彰も行われ、又余興としてフラメンコ舞踊団のスペイン舞踊と音楽が演ぜられ、定刻まで楽しい晩餐会であった。

第2日定刻の時フェスティバルホールの1階席はどうにか着席された参加者で先ず先ずの出席状況となった後、前日行われた部門別協議会の各リーダーから要点報告が要領よく行われた。

引き続き“万国博にロータリアンとして如何に協力すべきか”の題目でパネル討論会が開かれた。司会者としては大阪クラブの塚本義隆ガバナーノミニー、パネラーとしては大阪R.C.の大林芳夫氏、大阪北R.C.の奥村龍三氏、京都R.C.の不破

治氏、奈良 R.C. の足達保信氏、吹田 R.C. の田辺俊雄氏、大津 R.C. の山口善造氏、等を委嘱し、何れも活潑な意見の持ち主で、一般席からもこれに応じて各種の意見が時間一杯述べられ誠に効果多い討論会であった。

次いで浅田敏章決議委員長からの報告で7項目の決議文案が提出されたが、何れも異議なく満場一致で成立を見た。

又青少年関係では米山奨学生、インターラクトクラブ会長、ロータラクトクラブ会長等の3代表から力強い挨拶あり。

ここで会長代理より“ロータリーの現況”と題して最近の R.I. の動き、世界のロータリーの情勢特に日本における目覚ましい発展について詳細な報告があった。

次いで、前年度大会のホストクラブ田辺 R.C. 小川会長が参加クラブの代表として、今回のホスト大阪南 R.C. に対し、その努力に対し深甚の謝意を表す挨拶をなして満場の拍手を浴びた。

大会第2日も終りに近づいた頃、次年度の地区大会の開催地及びそのホストクラブの発表がガバナーにより行われ、京都市並びに京都南 R.C. の名が初めて挙げられ、京都南 R.C. 会長、嘉ノ海武夫氏受諾の辯を以て、全員の期待の拍手にこたえた。

ここで舞台は一切終了し感銘の2日がいよいよ終幕にきた時、有名な関西学院大学のグリークラブの合唱で一同我に帰った気がした。

閉会の辞がガバナー及須賀川副委員長によって述べられた後、大阪クラブの朝日奈隆氏の指揮によるロータリーソング、螢の光の大合唱によって今年度の地区大会は滞りなく終了した。

最後に感謝の言葉

今回の地区大会は各ロータリアンの御協力で極めて盛大に意義深く行われたものであることは言うまでもないことであります。先ず何よりホスト大阪南 R.C. の全会員諸氏が多数の協力者と共に連日に亘っての御努力に対し心から深甚の敬意を表する次第であります。又、これに協力されたリーダー、モデレーター、その他色々の役をお願いしたロータリアン多数の方々には厚くお礼を申し上げます。とりわけパストガバナー、又遠く米国より出席された R.I. 会長代理夫妻の方々、この大会をいよいよ盛りたてて下さったそのお骨折りに対して心からお礼を申し上げる次第であります。

○ 会員選考委員会に関する注意

過日の地区大会の際の会長幹事懇談会の席上、「会員選考委員会」の存続が問題になりましたがこれは誤解であり「会員選考委員会」「会員推薦委員会」共に存在しそれぞれ所定の任務を果たすことを目的として、その間の混同なきよう願います。尚、これに関し月信5号2頁下より4行目の会員選考委員会の字句を削除し……とあるのは細則の条文中に推薦委員会の新設に伴い自動的に書き直す必要のある所が出来て来たための字句の削除であって、委員会そのものの削除では決していないのであります。誤解なきように。

○ ロータリー強調プログラム

過般の地区リーダーシップ・フォーラムの主要な目標の1つは、全ロータリー・クラブで“ロータリー強調プログラム”を実施することでありました。各クラブでは例会、クラブ・フォーラムその他の機会を利用して、既にリーダーシップ・フォーラム出席者より地区フォーラムで習得した情報を全会員に伝達されておられるとは思いますが、若し徹底していない向きがありますれば、今からでも遅くありませんから善処願います。ロータリー強調プログラムを効果的に計画するには次期クラブ会長が、クラブ協議会の司会をするのがよいと R.I. 理事会が提案していることを併せて茲にお伝えいたします。尚、炉辺会合を連続開催することもリーダーシップ・フォーラムよりのメッセージを全員に周知さす最善の方法の一つだとされております。この会合は特に新会員に重要ですがロータリーも日進月歩で変わりつつありますので、ロータリー一歴の長い会員にも有益であります。

○ 1968年度国際大会議事録

メキシコ大会議録が各クラブ幹事宛に郵送されましたから、クラブ・プログラムに講演内容を適当に利用出来ると思います。事務総長の年次報告などはロータリーへの参加取行を希うクラブやロータリアンにとって有益な資料だと思います。

1部につき2ドルで、エバンストン事務局へ注文すれば送って貰えます。クラブでお纏め下さい。

○ 会員数増強の第一歩

過般改訂されました R.I. 定款第4条第3節(イ)項